

令和6年度 第11回部長会（概要報告）

- ・ 日 時 令和7年2月4日（火）午前9時00分～
 - ・ 場 所 八尾市役所第2委員会室
 - ・ 出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・水道事業管理者・各部局長・理事等
-

令和6年度 第11回部長会概要記録

日時：令和7年2月4日

午前9時～

場所：8階 第2委員会室

【市長あいさつ】

皆さん、おはようございます。

令和6年度、第11回部長会にお集まりいただき、大変ご苦労様です。

去る1月23日、物価高騰対応重点支援給付金の給付事業を実施するための補正予算が1月臨時会で委員会審査を経て議決されました。これにより、国の給付金に加え、市の独自施策として住民税均等割のみ課税世帯に対しても給付金の支給を進めることとなります。迅速に支援を届けられるよう準備を進めていただいたことにより、2月末には対象世帯への支給を開始できる見込みです。プロジェクトチームの皆さんを初め、関係する職員の皆さんには、ご苦労をおかけしますが、どうかよろしくお願いいたします。物価高は続いており、引き続き、オール八尾市で市民生活の実情をしっかりと把握して、必要とされる支援を市民の皆さんに届けたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

さて、一昨日は総合防災訓練を実施いたしました。今年度は、災害対策本部設置運営訓練と、全48避難所の開設・運営訓練が同時並行で実施され、このうち南高安小学校では、地域の自主防災組織の皆さんにも参加していただきました。本部設置については、前回の訓練の教訓を生かして、事前の準備が整っていたため、スムーズに作業できたとの声を多く聞きました。引き続き、今回の訓練を振り返り、課題を共有してしっかりと今後の対策に生かしていきたいと考えております。「最大の被害を想定の上準備して、発災後は落ち着いて対応する」これが、危機管理では大事だと考えています。その上で、「職員として自分はどう動くのか」を常日頃から意識していただきたいと思います。明日は、八尾市防災会議が開催されます。訓練で感じた課題とあわせて、所属職員への周知をお願いしておきます。

まもなく3月定例会が始まります。職員の皆さんには、この間の準備に感謝いたします。とりわけ、令和7年度予算については、これまで以上に厳しい編成作業をお願いしたものと考えています。部局長の皆さんには、議会においては、詳細な内容の答弁を求められると思いますが、しっかり自信をもって答弁していただきますようお願いしておきます。

結びに、今年度も残すところ、2か月足らずとなりました。年度変わりの節目を控え、業務も多忙となる時期です。職員の皆さんにおかれましては、体調に十分留意されますようお願いし、開会のあいさつといたします。

1 令和6年度八尾市総合防災訓練の御礼

危機管理監

2月2日（日）に実施いたしました総合防災訓練にご参加・ご協力いただきましてありがとうございました。

当日は、南高安小学校区の地区住民、南高安小学校児童・教職員で約370名、市の本部運営と執務室参加・避難所開設員で約240名の方をあわせて、総勢約600名に参加いただき訓練を実施することができました。

訓練の振り返りにつきましては、これからご案内させていただきますアンケートの結果等を踏まえ、今後の災害対応力の強化に向けて改善等をしてまいりたいと考えています。引き続き、災害時の対応について、ご理解とご協力をお願いいたします。

特に意見なし

2 2025年大阪・関西万博での八尾市出展について

政策企画部長

2025年大阪・関西万博が、来る4月13日から10月13日までの184日間、夢洲会場で開催されます。

本市におきましては、これまでの間、博覧会協会や大阪府・大阪市万博推進局と連携をはかりながら、大阪ウィーク、健康寿命のばす展、リボーンチャレンジや共創チャレンジなど、関係部局をはじめ、市民団体や企業等が参画・参加できる催事が複数のイベント会場やパビリオンで出展することが決定しております。

また、八尾のこどもたちが未来社会を体験し、将来の夢が広がるように、大阪府と連携した子ども無料招待事業などにも取り組んでいく予定をしております。

本日は、現時点で本市の催事出展が確定している内容について、ご紹介させていただきますと思います。

大阪ウィークにつきましては、コアイベントとして、府内の43市町村が祭典や大阪の祭などのイベントが出展される予定であり、本市では、枝豆、河内音頭、里山保全の取り組みや、蒲団太鼓、八尾オープンファクトリー、古代衣装の体験など、また、レギュラーイベントとしては、高安能、やおうえるかむコモンズ、YAO iPP0、OPEN FACTORY CITY YAOの4つのイベントを出展する予定であります。

次に、個別出展関係では、「健康寿命のばす展 ～八尾のデータでいのち輝く～」、「リボーンチャレンジ まちこうばのエンターテイメント！～みせるばやおモデル～」、「共創チャレンジ」の3つの出展を予定しています。

その他、万博関連事業として、「子ども無料招待事業」、「万博国際交流」を予定しています。

次に、チケット購入に関する市民からのお問い合わせに対応すべく、「万博来場サポートデスク」として、八尾市内においてチケット購入のサポートデスクを2月1日（土）からアリオ八尾において開設いただいております。

最後に、「機運醸成の主な取り組み」として、市民の万博の機運を醸成するため、これまでに取り組んできた取り組みと今後の予定を紹介させていただいております。これまでの間、多くの部局にご協力いただきながら、ここまで進めることができましたことに、この場をお借りしてお礼申し上げます。

いよいよ、これからが本番でございますので、引き続きよろしくお願いいたします。
万博という貴重な機会を通して、八尾の魅力を国内外に発信して、「八尾の成長と発展」につながるように、全庁をあげての万博への参画とご協力をお願いいたします。

特に意見なし

3 令和7年度組織機構の見直しについて

政策企画部長

令和7年度における組織機構については、第6次総合計画・前期基本計画の検証結果を踏まえ、同後期基本計画を着実に推進するために必要な組織の再編を行うこととし、実施にあたっては、限られた財源と人的資源を有効活用することを念頭に、組織の肥大化に留意し、簡素で効率的な組織を構築すること及び市民の利便性向上の観点から、市民に分かりやすく利用しやすい組織を構築することをめざすものとししました。

この間、各部局のヒアリング及び行財政改革推進本部における議論等を進め、その検討の結果といたしまして、資料にお示しの形となったところであり、令和7年度の組織体制といたしましては、16部局89課15室138系の組織体制となるものでございます。

変更を行いました箇所につきましては、新旧対照表をご覧くださいいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

特に意見なし

4 令和6年度はたちのつどい実施報告及び職員応援のお礼について

こども若者部長

今年度の「はたちのつどい」は、八尾市及び八尾市教育委員会の主催により、令和7年1月12日(日)に、八尾市文化会館プリズムホールにて中学校区別に午前と午後の2部制で開催いたしました。

対象者は、平成16(2004)年4月2日から平成17(2005)年4月1日までに生まれた方2,631名、当日の参加人数は1,852名で、70.4%の参加率となりました。

式典は、はたちのつどい実行委員とともに企画し、天童よしみさんによる国家独唱の映像配信、市長、議長による式辞、祝辞のほか、実行委員による八尾市民憲章の唱和、やお観光創造アンバサダー片寄涼太さんの祝電映像配信、一般吹奏楽団による生演奏、誓いの言葉というプログラムを実施いたしました。式典後は、参加者の待合・交流スペースとして桜ヶ丘公園を開放いたしました。参加された対象者にとって、20歳になったことを互いに祝い合う佳き日となったものと思われれます。

式典運営に当たっては、八尾市青少年育成連絡協議会の方々及び133名の職員のみなさまに業務応援頂き、無事式典を終えることができました。式典終了後に周辺道路において一時的に混雑することはあったものの、応援職員がそれぞれ持ち場でご尽力いただき、大きなトラブルや事故等が発生することなく、円滑に開催することができました。この場をお借りしまして、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

また、次年度の開催予定につきましては、令和8年1月11日(日)、場所は八尾市文化会館「プリズムホール」、今年度と同様に2部制での開催を予定しており、本市ホームページでも公開しております。開催内容の詳細につきましては、今後検討してまいります。

特に意見なし

5 ピンクシャツDAY in 八尾2025の実施について

こども若者部長

ピンクシャツデーとは、カナダで始まったいじめ反対の運動です。2007年2月、ピンク色のシャツを着て登校した少年がいじめられたことを聞いた先輩2人が、ピンク色のシャツを買い集め、学校のネット掲示板やメールを通じて、「明日、みんなでピンクのシャツを着よう!」と呼びかけ、翌朝、みんなに配ろうと大量のシャツを持って学校に行くと、そこには、自らピンク色のシャツや小物を身に着けて登校する生徒たちの姿がありました。彼らの呼びかけを知った人たちが情報を拡散し、多くの生徒たちが賛同し、学校中がピンク色になりました。これによって、いじめを受けた生徒は、安心して学校に通えるようになり、その学校でのいじめは自然になくなったといえます。ピンクシャツデーは、いじめ反対の運動として、現在では、約180の国や地域に広がり、カナダでは、2月の最終水曜日を「ピンクシャツデー」としています。

八尾市においても、発祥の地カナダと同様、2月の最終水曜日である2月26日（水）に「ピンクシャツDAY in 八尾2025」として行政・学校・商業施設などにおいてピンク色の物を身に着けてオール八尾市としていじめ反対の意思表示を行いたいと考えております。つきましては、2月26日（水）に、各部局（所属）におかれましても、業務に支障のない範囲で結構ですので、ピンク色の物を身に着けて業務を行い、ピンクシャツ運動の展開にご協力いただきますようお願いいたします。身に着ける物の例としては、ネクタイ・シャツ・髪留め・ピアス・ネイル・名札など、業務に支障のない範囲でよろしくをお願いいたします。

その他の実施手法として、市立小中学校・義務教育学校にピンク色のビブス等を着用しての、いじめ防止取組みの協力依頼、市内の商業施設等にも実施協力依頼を行っております。周知につきましては、市政だより2月号、市ホームページ及びSNSでの周知を行っており、今後チラシ、ポスターによる周知も行っております。2月26日のピンクシャツデーに先立ち、本庁舎に、ピンク色の懸垂幕を設置しております。

特に意見なし

6 「消防記念日式典」及び「防火・防災フェア2025」の開催について

消防長

先月挙行いたしました消防出初式については、天候にも恵まれ、5年ぶりに開催することができました。多くの市民の方に（1,300名）にお越しいただき、事故も無く予定どおりの進行で、市民の皆さんに八尾市の消防力を披露することができたものと思います。また、大松市長をはじめ、多くの市幹部の方々にもお越しいただきました。この場をお借りしてあらためてお礼申し上げます。

さて、「消防記念日式典」についてですが、昭和23年3月7日に「消防組織法」が施行され、今日の「自治体消防制度」が確立されました。それを記念して、全国的に各種行事等が開催されており、本市では市民の方々への理解と防火・防災意識の高揚を図ることを目的に、毎年、消防記念日式典を開催しています。本年は、令和7年3月9日（日）午前10時30分から11時30分まで、八尾市文化会館小ホールにおいて、自主防災組織や

市内事業所（優良防火対象物）、消防協力団体等への各種表彰を行います。部長級以上の皆様には、電子メールであらためてご案内を送付させていただきます。

次に、例年、春季火災予防運動の一環として開催しております市民参加型のイベント「防火・防災フェア」についてですが、本年は「防火・防災フェア２０２５」と銘打って、記載のとおり開催いたします。

令和７年３月２日（日）午前９時３０分から１２時３０分まで、雨天中止としています。八尾市立南木の本防災公園・防災体育館において、体験コーナーでは、放水体験、煙中体験、ミニ消防車乗車体験、ロープ渡り体験など、展示コーナーでは、防災公園の機能展示、防火・防災展示、パトカー・自衛隊車両展示などを予定しております。本イベントには、危機管理課（防災展）、水道局（応急給水所）、建築部（耐震模型展示）のほか、大阪府警（パトカー展示）、自衛隊（自衛隊車両展示）、赤十字奉仕団婦人部（非常食試食）、八尾体育振興会に関係機関として参加いただきます。

特に意見なし